

散策マップ らくだ山

南阿蘇ビジターセンターは、歴史的な火山活動によって形成された自然の景観を楽しむことができる、複数の散策ルートの出発点です。

その一つは、らくだ山（キャメル山）へ向かうルートです。らくだ山は、5m×10m の岩がらくだの背中のように見えることから名前が付けられています。軟岩層の侵食による岩石の亀裂からマグマが浮上したときに板状の岩石が形成されたと考えられています。マグマはすぐに冷却され固められ、らくだの塊のように見えるこの岩石を形成しました。

地上 60m 地点から水が湧き出し形成されている月廻り泉は、らくだ山と同じ種類の板状の岩に囲まれており、この泉から様々な観光スポットを見ることができます。ここからは、印象的な根子岳の景色を見ることができ、根子岳の噴火が阿蘇カルデラの形成の原因であると言われています。またこのコースでは、ばくち岩神社と呼ばれる、大きな岩の窪みに彫像が設置されている小さな神社を通ります。